

# やまがた認知症カフェ通信 2026 9月号

令和8年9月15日発行 発行元／山形県認知症相談・交流拠点さくらんぼカフェ

9月は認知症月間(世界アルツハイマー月間)、9月21日は認知症の日

## 共生社会の実現を目指して

国際アルツハイマー病協会(ADI)は、1994年、世界保健機構(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心とした認知症の啓発を実施しています。認知症への理解を深め、支援を呼びかける世界的な記念日です。日本では2024年に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、毎年9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と決めました。

山形県内においても、各市町村で「認知症カフェ」や認知症サポーター養成講座の開催、認知症に関する講演会、庁舎・図書館等での認知症の理解を深めるための企画展示など様々な取り組みが行われています。また、認

知症普及啓発のシンボルカラーであるオレンジ色に建物が彩られる「オレンジライトアップ」が、山形市の文翔館をはじめ県内各地で実施されます。

山形県では、高齢者の3人に1人が認知症又は軽度認知障害(MCI)になると推計されており、一人ひとりが自分ごととして理解することが大切です。認知症の人が家族等とともに住み慣れた地域で希望をもって自分らしく暮らし続けることができるよう、この機会に、認知症についての正しい知識を学び、共生社会の実現に向けて認知症の人に関する理解を深めていきましょう。

(山形県高齢者支援課)



県立図書館での企画展示の様子

## さくらんぼカフェより

さくらんぼカフェから旬の話題をお届けします！

## 認知症の本を手にとってみませんか

さくらんぼカフェでは、認知症への理解を深める啓発活動の一環として、認知症に関する書籍を多数そろえています。ご本人やご家族が書かれたエッセイや認知症介護の実用書など、興味関心に添った本をご紹介します。

カフェで手に取って読むことはもちろん、貸し出しも行っています。気になる本がありましたら、お気軽にお声がけください。

公益社団法人認知症の人と家族の会では、認知症月間の取組の一環として「読む・知る・認知症キャンペーン」と題した、本を通じた認知症啓発の取組を行っており、認知症への正しい理解を伝える書籍を推薦図書として紹介しています。PDF冊子は二次元バーコードからご覧いただけます。

～推薦図書の中からご紹介～ 『認知症世界の歩き方』ライツ社

認知症の人が実際に見ている世界を、スケッチと旅行記のような形で紹介する一冊です。ご本人の頭の中を覗いているような感覚で、認知症の事を楽しみながら理解を深められます。



『認知症の進行を早める生活、遅らせる習慣』中央法規出版

認知症当事者の丹野智文さんと、脳科学者で家族としてアルツハイマー型認知症の母を支えた恩蔵絢子さんが、本音と科学で認知症の進行について掘り下げます。認知症を自分ごととして考えるきっかけになるようにと書かれた一冊です。

ご紹介した2冊はさくらんぼカフェにございます。(大瀧)



## お互いさまの地域づくり ～認知症を正しく理解しよう～

戸沢村神田地区では、お互いさまの精神が引き継がれ、見守りや気づきの多い地域の特性を活かして、サロン活動を中心としたチームオレンジの取り組みが展開されています。「急にサロンに来なくなった」、「物忘れするから、出かけるのが億劫になったみでえだな」など、サロン活動終了後の茶話会には、戸沢村認知症地域支援推進員が交代で参加し、耳を傾け、サロンの中で対策を講じられる働きかけをしています。

物忘れのある方には近所の方が声掛けや送迎をしたり「何とかすねんね！」には民生委員さんが協力、困りごとには社協や包括が早期に関われるよう情報交換を重ねています。「明日の私のために」を合言葉に始まった活動、「もっと若い人にも関心を持ってほしい」という課題解決のために今年度も



講座や勉強会を開催する予定です。

「正しい知識と行動でサポートしよう」と戸沢学園では初等部4年生、

中等部7年生が認知症サポーター養成講座を受講しています。認知症の方はどう接したらいいか、家族や大切な人が認知症になったら、など、たくさんの意見が出される中で、「これって認知症だけじゃないよね」、お互いを認め合い、あたたかな対応をすることでみんなが楽しい

毎日を送ることができるよう「対応のありかたが重要だ」と気づきました。

自宅に帰ってからも「お母さん認知症にならないで」「じいちゃんが忘れてたら教えてあげるから大丈夫」と家庭でも話題になったと保護者さんから報告をうけ、今後ますます力を入れていきたいと感じているところです。

物忘れがあってもあきらめずに人生を楽しめる戸沢村を、元気・笑顔・歌声で、みんなで！！

【戸沢村地域包括支援センター 安食仁美】



## インフォメーション

ホットな話題をお届けします！

### ～オレンジライトアップのご紹介～

9月の認知症月間（アルツハイマーデー）では、県内各地が認知症のシンボルカラーであるオレンジ色にライトアップされます。

酒田市日和山公園六角灯台オレンジライトアップについて

令和3年より世界アルツハイマーデー（月間）にちなんで、オレンジライトアップを開始しました。当初オレンジ色の試験点灯をした際には暗くなってしまい、なかなかきれいなオレンジ色が照射できなかったそうです。その後、試行錯誤を重ね、明るいオレンジ色を照射することができたそうです。この時期様々な場所でオレンジライトアップを行っているようですが、照射までのエピソードも思いながら、ライトアップを楽しむのもいかがでしょうか。

（鷲田良平）



認知症の人と家族の会山形県支部では、以下の4施設にオレンジライトアップへの協力をお願いしています。

旧米沢高等工業学校 9月 1日～9月30日

上山城、文翔館 9月17日～9月22日

山形大学医学部附属病院 9月18日～9月23日

山形大学医学部附属病院では、昨年度から保健医療の啓発活動の一貫として、病院の屋上看板をテーマに沿ってライトアップするプロジェクトが行われています。

発行元：山形県認知症相談・交流拠点さくらんぼカフェ 山形県認知症コールセンター（山形市 県小白川庁舎内）

電話・来所相談・カフェオープン 月曜～金曜日 昼12時～午後4時

TEL 023-687-0387 FAX 023-687-0397 E-mail kazokunokai@camel.plala.or.jp

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。